

六郷特別出張所管内	
人口	男32,602名
	女30,197名
	計62,799名
世帯数	26,055世帯
平成5年2月1日現在	

六郷わがまち

発行 わがまち大田
 六郷地区推進委員会
 編集 「六郷わがまち」編集委員会
 事務局 大田区六郷特別出張所
 〒144 大田区仲六郷2-42-2
 電話 03(3732)4885(代)



木橋時代の六郷橋。渡しが橋に変わってから24年目の明治30年(1897)5月、蒲田小学校前の永沢写真館が撮影したもの。当時の橋は流れの部分だけに架かっていた。



現在の六郷橋。開通したのは昭和59年(1984)8月1日。大田区広報課が川崎側の上空から撮ったもの。架け替えられた六郷橋の2連のアーチがまだ、姿をとどめている。

目で見るいまむかし

(1) 六郷橋

△解説・平野順治▽

もっと公園を緑地を 利用しよう

六郷には児童公園が26もある！

うるおいのある豊かな生活環境をつくるために、公園・緑地は欠かせない都市の条件です。では、六郷地区にはどんな公園・緑地があり、どのように利用されているのでしょうか。編集委員会が昨年11月中旬に行った調査のまとめを、Q&A形式でお届けします。

せまい児童公園

Q 「おやつ、こんな所に公園がある」と驚くことがあるんですが、小さな公園が多いですね。

A それはたぶん児童公園でしょう。六郷地区には、一般公園が13、児童公園が26、児童遊園が3、それと多摩川べりに広大な緑地があります。裏の分布図を見てください。

Q ずいぶんあるんですね。ところで、ふつうの公園と児童公園とは、どう違うんですか。

A 大ざっぱにいうと、区・都・国の土地で、面積1000㎡以上のものが一般公園、それ未満で幼児・児童を対象としたものが児童公園です。児童遊園も同じようなものですが、ただ土地が神社のものや民有地といった点が違います。

大田区では「身近かな所に一つでも多くの遊び場を」と、昭和40年代から計画的に児童公園づくりを進めてきました。そこで今回の調査も、児童公園を中心に17か所しらべてみたわ

けです。

Q 利用状況はどんな具合でしょうか。

A 利用者の数は、季節・天候・時間帯・立地条件などによって、その増減が大きく左右されます。よく晴れた日の午前中な



南二和児童公園

どは、子どもづれの若いお母さんたちが集まってきて、たのしいコミュニケーションの場になっているし、近くの保育園の子が先生に引率されて遊びにきたり、ベンチではお年寄りが一服していたりして、結構いいんですが、思ったより小学生の数が少ないですね。それに遊んでいる時間も短い。家の中でテレビゲー

ムをやったり、塾通いでいそがしいのかもしれませんが、これからは気候も良くなるし、お休みの土曜日でもできる。本来、子どもの遊び場なんですから、もっと活用してほしいですね。

人気のある遊具

Q 子どもたちに魅力のある遊具というのは。

A 幼児をふくめて人気があるのは、ブランコ、すべり台、鉄棒、それに砂場……。しかし一方では、遠くでもアスレチックのような変化に富んだ大きな遊具のある公園へ、友だちと自転車で行く小学生がたくさんいます。西六郷一丁目のタイヤ公園や、子どもたちが「プリン公園」と呼んでいる六郷図書館わきの南六郷三丁目公園は、児童公園ではありませんが、そういうわけで人気が高い。

Q わかるような気がしますね。でも、それは遊具の魅力だけではなく、公園の広さとも関係があるんじゃないですか。

A おっしゃるとおりで、六郷の児童公園26のうち、500

六郷地区の公園・緑地



南六郷三丁目公園

㎡以下のものが16もあって、小学生でも高学年になると、もう思いっきり遊び回ることができない。もっと広くしてという声が圧倒的に多かったですね。せまい児童公園でも遊具の配置替えなどで、ある程度広い空間が

多摩川緑地では

Q 子どもは遊びの天才で、自分たちで工夫した遊びを冒険をまじえてやる。それが一番愉快なんです。近くの児童公園がせまかったら、土手へ行ったらいじやないですか。
 A 多摩川緑地には、野球場、サッカー場、テニスコート、陸上グラウンドなどが整備され、

砂場をきれいに

Q あるタクシーの運転手さんに聞いたんですが、大田区の公園のトイレはどこへ行っても清潔だと。
 A トイレの清掃は、区からの委託業者が毎日やってるんで

レクリエーションの場としては区内でもトップクラスだといわれます。しかし、どういうわけか子どもたちが三々五々集まってきたり、活発に遊んでいて、姿は、あまり見かけませんね。せっかく豊かな自然があるのに、管理しすぎているのかも……。



西六郷タイヤ公園

とここで困ったことが二つあります。ひとつは、公園のクズかごに家庭ゴミを投げ入れてゆく人がいることです。このような心ない行為は、誠に慎むべきでしょう。もうひとつは、犬糞の糞尿による砂場の汚染です。砂場は幼児の大好きな遊び場だけに、病気の原因にもなりかねません。不安が大きいです。砂場を廃止した所もあります。どうしたら砂場の汚染を防げるか、目につきにくい危険だけに、早急な対策がのぞまれます。

六郷土手でお花見を

六郷橋の近くから六郷水門までの堤防そいに、70本のサクラが春らんまん咲き揃います。昭和31年(1956)六郷堤愛桜会が結成され、京浜急行が苗木を寄付しました。その後、南六郷三丁目町会の役員有志の手で美化育成されたものです。ぜひ、お花見にどうぞ。

仲六郷四丁目町会長の須山俊明氏に都功労賞

地域自治振興のため永年尽くされた功労に対して、平成4年10月1日、都庁で表彰式が行われた。

東六郷二丁目町会只今“美化推進モデル地区”

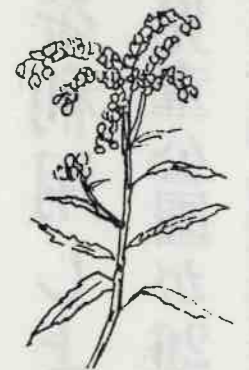
平成6年3月まで、大田区から指定された町会では、第4日曜日を清掃日として、活発に運動中。

仲六郷三丁目町会会館

「グランドメゾン多摩川」の一角にこのほどオープン。地域住民の各種集会や葬祭に使用される。

六郷の草たち ①

去年の夏は1か月以上も雨が降らなかった。そんなある日、六郷河原で白い小さな花を見つけた。



タコノアシ (ベンケイソウ科)

「あっ、タコノアシだ！」30cmほどの草を真上から見ると、咲き出した薄黄色の花房が7~8本にわかれ、その先端がタコの吸盤のように内側にまるまっている。あらためて先人の命名のうまさを感じさせられる。六郷の渡し場跡の近くに咲くこの野草は、絶滅寸前の種類に入るそうである。(古屋のり子)